

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所	川西市立緑台中学校	研究グループ名	22
属・職・氏名	教諭 植本 真理子	「学び」を深める英語授業研究グループ	

研究テーマ分類番号 (19)

(1) 研究テーマ
「学びの共同体」を取り入れた英語授業の創造
(2) 研究経過及び具体的な取組
7月26日(土) 27日(日) 学びの共同体2014年夏の合宿研究会に参加 会場(不死王閣) 参加者(1名) 8月29日(金) 上記の大会の情報交流 会場(緑台中学校) 参加者(3名) 9月 5日(金) 「学び」を深める授業プリントの交流 会場(緑台中学校) 参加者(3名) 10月 1日(水) 授業研究①(授業者:2名) 会場(緑台中学校) 参加者(関西大学教授1名を含めて5名) 11月15日(水) 授業研究②(授業者:1名) 会場(東谷中学校) 参加者(関西大学教授1名を含めて6名) <成果と課題> 学びの共同体の夏の全国大会が、今年初めて関西で開催されたことで、参加しやすくなり(実際に参加することができ)、関西のみならず全国の実践例に触れることができ、実践されている先生方との交流を持つことができた。また、2回の授業研究において、指導者として関西大学の教授をお招きし、的確で専門的な知識を得られ、これからの英語教育の動向を教示していただいたことは、何よりの収穫であった。 英語の授業においては、基礎練習(定着)としてのペア学習やパターン練習が不可欠であり、その中でいかに生徒の琴線に触れる教科の本質をついた真正な学び生み出すような教材を提供できるかが、今後一番の大きな課題である。